

令和元年度観光客実態調査 結果概要

① 発地（居住地）【報告書 32 ページ】

全体では「県内」が 37.6%と最も高く、次いで「愛知県」が 22.9%となりました。宿泊客では「愛知県」が 25.2%と最も高く、次いで「その他関西」が 21.4%、「大阪府」が 15.4%となりました。日帰り客では「県内」が 49.7%と最も高く、次いで「愛知県」22.0%となりました。

② 旅行目的【報告書 35 ページ】

三重県を訪れる主な目的としては、「自然や風景を見てまわる」34.5%、「おいしいものを食べる」30.6%、「買い物」が 24.9%となりました。

③ 県外客の三重県への来訪回数【報告書 37 ページ】

「5 回目以上」のハードリピーターが昨年の 75.6%から 65.5%、2 回目以上の「リピーター率」は昨年の 92.7%から 88.8%になり、昨年度に比べ、「初来訪者」が増加しました。

④ 交通機関【報告書 38 ページ】

「自家用車」の利用が最も多く、「三重県まで」では 79.5%で、「三重県内で」では 82.2%となりました。

⑤ 一人あたり利用総額【報告書 41 ページ】

宿泊客の利用総額は 26,922 円となり、昨年度の 26,270 円から 652 円増加しました。また、日帰り客の利用総額は 5,451 円となり、昨年度の 5,634 円から 183 円減少しました。

(円)

		利用総額	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他
H30	宿泊	26,270	1,953	12,552	4,696	5,058	1,932	79
	日帰り	5,634	670	—	2,451	1,647	759	107
R1	宿泊	26,922	2,929	11,985	4,521	4,989	2,008	489
	日帰り	5,451	1,085	—	1,660	1,716	640	350

(参考) 観光レクリエーション入込客数推計書と観光客実態調査報告書を用いて算定する、令和元年の県全体の観光消費額は過去最高となる 5,564 億円となり、前年に比べて 226 億円の増加となりました。

⑥ 満足度【報告書 43 ページ】

旅行全体に対し、「大変満足」から「大変不満」まで 7 段階で評価いただいたところ、「大変満足」が 38.5%、「満足」が 43.2%、「やや満足」が 12.0%となりました。